

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和5年度

施策コード	623	施策	下水道の整備
管理事業	水路事業	所管部局	下水道部

1	所管室課	管路保全室	事業名	浸水対策事業		
事業概要						
浸水対策						
活動実績		年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
(1) 止水板助成件数 令和3年度…0件、令和4年度…0件、令和5年度…8件		決算額 (千円)	5,909	5,616	6,547	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
(2) 水防活動件数 令和3年度…51件、令和4年度…35件、令和5年度…30件		一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	
(3) 土のう配付数 令和3年度…1,636袋、令和4年度…706袋、令和5年度…743袋		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	引き続き、包括的民間 委託の適切な執行により、 浸水被害の軽減に 努める。
		・本市では浸水被害が多い地域について、雨水管渠の増強や貯留施設の整備等を順次進めているが、完成までに長い期間と多額の費用を必要とする。よって、即効性のある土のう配付などの水防活動については、依然として市民ニーズが高い状況である。 ・包括的民間委託の適切な執行により、市民サービスの向上やコスト縮減に取り組み、効果的に浸水被害の軽減が行えるよう努める。			継続	

2	所管室課	管路保全室	事業名	水路管理事業		
事業概要						
水路管理						
活動実績		年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
【樋門（ゲート）の遠隔操作システムの導入による拡充】 樋門の遠隔操作が可能になったことにより、従前は職員が現地に向かい直接操作をしなければならなかったものが、従後は遠隔で操作できるようになったことから、職員の安全が図られるとともに的確な時期での操作が可能となった。		決算額 (千円)	38,983	39,134	51,402	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
(1) 水路清掃延長 令和3年度…9,586m、令和4年度…10,134m、令和5年度…10,647m		一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	
(2) 水路調査延長 令和3年度…799.0m、令和4年度…799.0m、令和5年度…665.5m		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画 の方向性・内容	引き続き、包括的民間 委託の適切な執行により、 水路の維持管理に 努める。
		・水路等の定期的な点検等を実施し、維持・管理等を行っているが、施設の老朽化が進んでいることが課題である。 ・水路等は雨水排水や大雨時の雨水貯留機能を有しており、快適な生活環境の確保や市民の安心・安全に寄与している。よって、今後も適切な水路の維持管理が必要である。 ・包括的民間委託の適切な執行により、市民サービスの向上やコスト縮減に取り組み、効果的な水路の維持管理が行えるよう努める。			継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和5年度

施策コード 623	施策	下水道の整備
管理事業	水路事業	所管部局 下水道部

3	所管室課	管路保全室	事業名	水路新設改良事業			
事業概要							
水路新設改良							
活動実績		年度	R3	R4	R5	評価の視点	
(1) 水路等の改良延長 令和3年度… 77.35m、令和4年度… 66.00m、令和5年度… 0.00m		決算額(千円)	42,696	50,344	52,067	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	90.5	100.0	100.0		
(2) 排水管の改良延長 令和3年度…243.70m、令和4年度…111.05m、令和5年度…225.10m		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	
		・水路は公共下水道の雨水管渠を補完しているため、暗渠化や撤去を行う場合は、慎重な検討が必要である。 ・水路や排水管渠の改良については、不良箇所数や規模により、多額の費用が必要となることがある。				継続	
引き続き、コスト削減に取り組み、効果的な事業の実施に努める。							

4	所管室課	管路保全室	事業名	水路総務事業			
事業概要							
水路総務							
活動実績		年度	R3	R4	R5	評価の視点	
(1) 安威川ダム12条建設負担金 令和3年度…1,107千円、令和4年度… 0千円、令和5年度…3,825千円		決算額(千円)	3,096	2,011	5,836	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0		
(2) その他負担金 令和3年度…1,072千円、令和4年度…1,064千円、令和5年度…1,064千円		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画の方向性・内容	
		水防に伴う負担金や水路用地の賃借料であり、市民の安心安全の確保や水路機能を維持するための予算確保が課題である。				継続	
(3) 土地家屋賃借料 令和3年度… 529千円、令和4年度… 532千円、令和5年度… 532千円						引き続き、予算の確保に努め水路や排水管等の適正な維持管理に努める。	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名